2款(総務課)1項5目

	新型コロナウイルス感染症対策	事業	
事業名	公共施設等感染症対策事業		
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)		執行率(%)
1, 219	4	4, 236	99. 90
	(特定財源)		
	地方創生臨時交付金 4	4, 235	
施策の概要			

新型コロナウイルスの感染防止対策として、来庁者及び職員の安全を確保するため、非接触型検温器 サーモグラフィーカメラを設置し、また、役場、保育所、学校等の職場内の机にパーテーションを設置 する。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	パーテーション 1,458 千円(消耗印刷費) サーモグラフィーカメラ 2,778 千円(備品購入費)
施策の宝績 (成里)	

施策の美績(成果)

非接触型検温器サーモグラフィーカメラを設置したことで、来庁者等が容易に検温することができた。 また、役場、保育所、学校等の職場内の机にパーテーションを設置したことで、職場での濃厚接触や クラスターを防ぐことができた。

当事業により新型コロナウイルスの感染防止対策が図られた。

- パーテーション 346 枚
- ・サーモグラフィーカメラ 28 台

一般会計 2款(総務費) 1項6目

主管課 企画財政課

	新型コロナウイルス感染症対策事業						
事業名			タクシー利用	用支援事業			
予算額(千円])	決算	額、特定財源(千円)		執行率(%)	
		3, 087			2, 161		70.00
(内訳)			(特定財源)		R2→3		
R2→F	R3	3, 087		地方創生臨時交付金	1,860		
施策の	概要	<u> </u>					

利用者が減少しているタクシーの利用促進及び観光、飲食・宿泊施設での消費拡大を図るため、町内の 観光周遊や観光施設等の利用に伴うタクシー利用を支援する。

【補助内容】

・4時間又は6時間の貸切タクシーチケットを町が独自に発行し、観光客等に低価格で販売する。 チケットの利用(原則、町内利用)があった場合、町はタクシー事業者に対して本来の貸切料金を支払う。

	貸切料金	販売額	町負担額
4時間貸切チケット	22,800 円	2,000 円	20,800円
6 時間貸切チケット	34, 200 円	3,000円	31, 200 円

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	需用費 29 千円 使用料及び賃借料 2,132 千円

施策の実績(成果)

○事業実施期間 R3.4.1~R4.3.31

利用実績 92 件 4 時間券 71 件 6 時間券 21 件

○利用状況

主な利用者…県外からの来町者

主な目的…町内の観光周遊

主な周遊箇所…浦富海岸(浦富、城原、鴨ヶ磯、西脇、陸上)、遊覧船乗り場、道の駅きなんせ岩美

	町内	県内	県外	合 計
4 時間	1 件	11 件	59 件	71 件
6 時間	0件	3 件	18 件	21 件
合 計	1件	14 件	77 件	92件

2款(総務費) 1項6目

主管課	企画財政課

新型コロナウイルス感染症対策事業					
事業名 「岩美がんばれ若者小包」お届け事業					
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)	執行率(%)			
1,721	1,632	94. 83			
	(特定財源)				
	地方創生臨時交付金 1,632				

施策の概要

親元を離れ学生生活を送るなか、いまだ終息しない新型コロナウイルス感染症により外出自粛等、学生 生活に大きな影響を受けている本町出身の大学生等を支援するため、町内産品を送付し応援する。

*2回実施:7月、2月

事業の進捗状況	100%

事業のコスト

委託料 1,632 千円 (小包発送委託料)

施策の実績(成果)

	発送区分	発送区分 A:常温便		B:常温便		C:冷凍便		計	
7月分		10 件	- 39 件		57 件		106 件		
	7/30 発送	10 件		36 件		54 件		100 件	
	8/6 発送	_	_		3件	3 件		3 件	6 件
	発送区分	A: 常温便	B:冷凍	便	C:冷蔵便 (蟹)	D	:冷蔵便 (肉)	D:冷凍便 (肉)	計
2	:月分	12	17		8		58	19 件	114 件
	2/10 発送	11	15		4		39	_	69 件
	2/18 発送	1	2		4		19	_	26 件
	2/25 発送	_	_		_		_	19 件	19 件

*常温便(町産米、レトルトカレー、梨ジャム、生かきもちなど)

冷凍便 (ハンバーグ、ハタハタ南蛮漬け、カレイ南蛮漬け、カニの甲羅盛りなど)

冷蔵便(若松葉がに4肩)

冷蔵便・冷凍便 (焼き肉用牛肉)

2款(総務費)1項6目

主管課	総務課

	新型コロナウイルス感染症	対策事業	
事業名	ホームページ改修事業		
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)	執行率(%)
1, 375		1, 375	100.00
	(特定財源)		
	地方創生臨時交付金	1, 375	
施策の概要		I	

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大や、大雨などの災害発生状況に応じた情報発信を強化するため、 より分かりやすく利便性の高いホームページに更新する。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	委託料 1,375 千円 (ホームページ改修)

施策の実績(成果)

今回のリニューアルに伴い、全体的に見やすくなるようにページ構成を更新するとともに、新型コロナウイルスへの対応や防災情報へアクセスしやすいよう、トップページに「防災・救急情報」のアイコンを作成した。また、モバイル端末(アイフォン、スマートフォン等)に対応した専用ページを作成し、より多くの方々が情報を得られる環境を整備した。

【公開日:令和4年4月1日】

3款(民生費)1項1目

主管課	福祉課

		新型コロナウイ	ルス感染症対	対策事業	
事 業 名		住民税非課税世帯等	臨時特別給付	 	
予算額(千円)	決算額、特定	官財源(千円)	執行率(%)
	164, 450			96, 019	58. 39
(内訳)		(特定財源)	R3	R3→R4	(令和4年度への繰越予算額を含む)
R3	96, 021	国庫補助金	96, 019	68, 431	100.00
R3→R4	68, 429				(令和4年度への繰越予算額を除く)
施策の概要					

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して臨時特別給付金を支給する。

対象者:①世帯全員の令和3年度分の住民税均等割が非課税である世帯

②新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、住民税非課税の世帯と同様の事情にあると認められる世帯 (家計急変世帯)

給付額:対象世帯1世帯あたり10万円

事業の進捗状況	100%			
	人件費		203 千円	(職員時間外手当)
	事務費	需用費	204 千円	(広報印刷、周知チラシ、封筒等)
事業のコスト		役務費	263 千円	(確認書郵券代、振込手数料)
		委託料	1,249 千円	(システム改修費)
	扶助費		94,100 千円	(給付金)
井笠の中徳(井田)				

施策の実績(成果)

【実績】(令和4年3月31日現在)

非課税世帯確認書送付件数 1,189 世帯 確認書返送件数 1,051 世帯 1,051 世帯 非課税世帯申請件数 4 世帯 給付金支給件数 941 世帯 給付金支給額 94,100 千円 家計急変世帯申請件数 0 世帯 家計急変世帯申請期限 令和4年9月30日

【令和4年度への繰越】

支給対象者: 令和3年度の対象者以外で世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯

給付金: 扶助費(10万円×659世帯)65,900千円事務費: システム改修費、振込手数料等2,529千円

3款(民生費)1項1目

主管課	福祉課
-----	-----

新型コロナウイルス感染症対策事業			
事業名	生活困窮世帯等灯油購入助成金支給事業		
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)	執行率(%)	
1, 585	1, 585	100.00	
	(特定財源)		
	県補助金 792		

施策の概要

令和3年10月以降の原油高騰の影響を踏まえ、生活困窮世帯に対し灯油購入費を助成することにより、 燃油高騰による生活への影響を緩和する(令和3年度2回給付)。

1. 対象者:以下の手当等受給世帯。但し、対象者が入院中及び施設入所者を除く。

生活保護費受給世帯

児童扶養手当受給世帯

·特別児童扶養手当受給世帯 ·特別障害者手当受給世帯

2. 基準日: 令和3年12月1日(1回目)及び令和4年3月1日(2回目)

3. 給付額:1世帯1回当たり5,000円

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	 扶助費

施策の実績(成果)

1. 支 給 日 1回目:令和4年1月13日 2回目:令和4年3月31日

2. 支給実績 (単位:世帯)

対象世帯	1回目	2回目	合計
生活保護費受給世帯	39	41	80
児童扶養手当受給世帯	89	89	178
特別児童扶養手当受給世帯	16	16	32
特別障害者手当受給世帯	12	15	27
合 計	156	161	317

3. 支給方法

プッシュ型の方法により、助成金の支給案内と同時に受給の意向を確認した上で、受給拒否されな い方に対し、各手当の支給口座に迅速に振込みを行った。

3款(民生費)1項2目

新型コロナウイルス感染症対策事業			
事業名	介護サービス提供事業所感染防止対策事業		
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)	執行率(%)	
3, 999	3,999 (特定財源) 地方創生臨時交付金 3,999	100.0	
施策の概要			

岩美町内に所在する介護サービス事業所等を運営する法人に対し、業務を継続する上で必要な新型コロナウイルス感染予防対策を実施するために支出した経費について、1法人あたり500千円を上限として補助金を交付し、感染予防対策に係る取組等を支援する。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	補助金交付金 3,999 千円
施策の実績(成果)	

岩美町内で介護サービス事業所等を運営する 9 法人に対して、3,999 千円の補助金を交付し、介護サービス事業所等の感染予防対策を支援した。

主管課	福祉課・	住民生活課
-----	------	-------

新型コロナウイルス感染症対策事業					
事業名	事業名 子育て世帯生活支援特別給付金事業				
予算額(千円)	決算額、	、特定財源(千円)	執行率(%)	
12, 813			12, 210		95. 29
	(特定財源)				
		国庫補助金	12, 208		
た					

施策の概要

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世帯の雇用動向が悪化しており、失業や収入減少により家計の経常収支が大きく悪化している中で、子育ての負担も担わなければならない低所得のひとり親世帯等に対し特別給付金を支給する。

対象者:(1)、(2)のいずれかに該当する者。ただし、重複支給なし。

- (1) ひとり親世帯
 - ①令和3年4月支給分の児童扶養手当対象者
 - ②公的年金受給者のうち、令和3年4月支給分の児童扶養手当支給停止対象者
 - ③上記以外で新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変するなど、収入が児童扶養手当 受給対象者と同水準となった者
- (2) 低所得の子育て世帯
 - ①18 歳未満の児童(障がい児の場合、20 歳未満)を養育する住民税非課税の者
 - ②上記以外で新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変するなど、収入が住民税非課税 相当となった者

支給額:児童1人につき5万円

事業の進捗状況	100%		
事業のコスト	人件費(報酬、職員手当等) 事務費(消耗印刷費、手数料) 扶助費(給付金)	910 千円 50 千円 11, 250 千円	

施策の実績(成果)

<支給実績>

- (1) ひとり親世帯
 - ① 79 世帯 (児童数 127 人) ② 1 世帯 (児童数 1 人) ③ 6 世帯 (児童数 8 人)

計 86 世帯 (児童数 136 人)、支給額 6,800 千円

- (2) 住民税非課税の子育て世帯
 - ① 34 世帯 (児童数 74 人) ② 11 世帯 (児童数 15 人)

計 45 世帯 (児童数 89人)、支給額 4,450千円

3款(民生費)2項2目

新型コロナウイルス感染症対策事業					
事業名 子育て世帯への臨時特別給付金事業					
予算額(千	円)	決算額、特別	定財源(千円)	執行率(%)
	154, 890			150, 317	97. 05
(内訳)		(特定財源)	R3	R3→R4	(令和4年度への繰越予算額を含む)
R3	154, 088	国庫補助金	150, 316	802	97. 55
R3→R4	802				(令和4年度への繰越予算額を除く)
施策の概	要				

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育で世帯の生活を支援する取り組みとして、高校生以下の児童を養育する世帯に対し、臨時特別給付金を支給する。

対象者:①令和3年9月分の児童手当の受給者

- ②高校生を養育している者であって児童手当の本則給付相当の受給者である者並びに それに準ずる者
- ③令和4年3月31日までに出生した新生児の児童手当受給者(特例給付の受給者除く。)

給付額:対象児童1人につき10万円

事業の進捗状況	100%		
	職員手当等	222 千円	
事業のコスト	消耗印刷費	56 千円	
	通信運搬費	114 千円	
	手数料	92 千円	
	委託料	633 千円	
	扶助費	149, 200 千円	

施策の実績(成果)

【実績】

支給対象者数: 835 人 支給対象児童: 1,492 人 支給額: 149,200 千円

【令和4年度への繰越】

支給対象者数:7人支給対象児童:8人支給額:800千円

4款(衛生費)3項1目

主管課	岩美病院

	新型コロナウイルス感染症対策事業			
事業名	事業名 病院事業会計繰出金			
予算額(千円)	決算額、特定財源 (千円)	執行率(%)		
8,000	8,000	100.00		
	(特定財源)			
	地方創生臨時交付金 8,000			
 施策の概要				
心水の似女				

岩美病院において新型コロナウイルス感染症患者を受け入れるに当たり、医療体制の充実を図るととも に、感染拡大防止を徹底しながら医療サービスを提供するために必要な医療機器等を整備する。

事業の進捗状況	100%	
事業のコスト	負担金補助及び交付金 うち資本的収支に対する繰出金	8,000 千円 8,000 千円
施策の実績(成果)		

新型コロナウイルス感染症患者用病床の運営に必要な機器を整備し、院内感染を防ぎながら診療体制の 充実を図った。

また、院内において感染防止対策を徹底しながら通常の医療サービスを提供するに当たり、外来診察の 患者呼び出しをモニターで行うための患者案内表示システムを整備することで、待合スペースの分散化に より院内における感染リスクを低減した。

<交付金充当経費の内訳>

- ○医療機器等の整備に要した経費
 - ・医療体制の整備(送信機、感染性廃棄物処理機(エコムシュウ) 2,182,400円
 - ・院内環境の整備(患者案内表示システム) 8,228,000円

5款(農林水産業費)1項3目

主管課 産業建設課

新型コロナウイルス感染症対策事業				
事 業 名 米価下落対策農業者支援事業				
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)	執行率(%)		
34, 275	32, 4	94. 72		
	(特定財源) 地方創生臨時交付金 31,7	742		
施策の概要				

空間 ... した / こっぱ

新型コロナウイルス感染拡大により米の消費が落ち込み、令和3年産の米価が下落したことによる農業者の生産意欲の後退を防ぎ令和4年度も営農を継続していただくことを目的として、令和3年産の米を販売した農業者に対し補助金を交付する。

○補助対象面積:販売農家1戸(*営農法人等も1戸として扱う)につき、主食用米作付面積から、

自家消費分として一律10アールを差し引いた面積

○補助金交付額:10アール当たり7,500円

※作付面積25アール未満の農家は出荷・販売の実績が必要。

※岩美町経営持続化支援給付金または岩美町コロナ禍打破特別給付金の交付を受け

ている場合はその額を差し引いて交付。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	補助金 対象面積 10 アール当たり 7,500 円
佐竿の宝穂 (世里)	

施策の実績(成果)

米価下落の影響を受けた農家に対し、令和4年産米の作付けに向けて迅速に補助金を交付した。

(補助実績)

交付件数	作付面積(10a)	対象面積(10a)	補助金額
360 件	4, 742	4, 382	32, 465 千円

※岩美町経営持続化支援給付金・岩美町コロナ禍打破特別給付金受給による減額交付 対象者数: 4名

6款(商工費)1項2目

主管課	商工観光課

	新型コロナウイルス感染症対策事業					
事	革 業 名	, 1	経営持続化支援事業			
予算	算額(千円	3)	決算額、特定財源	(千円)		執行率(%)
		49,620			39, 600	79.83
(内訳)			(特定財源)	R2→R3	R3	
	R2→R3	11,620	地方創生臨時交付金	2,500	37, 100	
	R3	38,000				
旅	亜策の概要	<u> </u>			Į.	

新型コロナウイルス感染症の長期化により影響を受ける町内事業者に対し、事業の継続を支援するため、 売上の減少割合に応じて給付金を支給する。

①経営持続化支援給付金(令和2年度からの繰越事業)

令和元年と令和2年の年間売上を比較して減少率が30%以上であり、令和元年度に町から給付金を 受給していない者に対し、個人法人に対しては100千円、みなし法人に対しては900千円を上限に給 付金を給付する。

②コロナ禍打破特別支援金(令和3年度事業)

令和3年中の連続する3か月の合計売上と令和元年又は令和2年の同月を比較し30%以上減少し た町内事業者に対し、最大20万円を給付する。

事業の進捗状況	100%	
事業のコスト	①経営持続化支援給付金 ②コロナ禍打破特別支援金	2,500 千円(100 千円×7件、900 千円×2件) 37,100 千円(100 千円×65 件、200 千円×153 件)
施策の実績(成果)		

新型コロナウイルス感染症の長期化により経済的な影響を受けた町内事業者に対し、岩美町商工会、岩 美町観光協会等と連携し、迅速かつ適切に給付金を支給した。

- ■交付申請総件数 ① 9件 ② 218件
- ■交付決定総件数 ① 9件 ② 218件
- ■交付決定総額 ① 2,500 千円 ② 37,100 千円

6款(商工費)1項2目

	新型コロナウイルス感染症対策事業				
事業名	中小企業等特別金融支援事業				
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)	執行率(%)		
8, 362		8, 259	98. 77		
	(特定財源)				
	県補助金	4, 129			
	基金繰入金	4, 130			

新型コロナウイルス感染症の感染拡大・長期化に伴い、売上減少など影響を受けた町内の中小・小規模 事業者の経営の維持、安定を支援するため、鳥取県の制度融資により運転資金等を借入れた町内事業者が 支払った利子額の補助を行う。

制度融資実施期間:令和2年3月30日~令和4年2月28日

利子補給期間:融資から最大5年間(60月分)

利子補給割合:融資利率1.43%のうち0.7%相当分

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	補助金 8,259 千円

施策の実績(成果)

【交付実績】

対象融資件数 43件

利子補給申請総額 8,259,238 円

交付決定総額 8,259,238円 (うち県補助金 4,129,000円 (補助率 1/2))

【新型コロナウイルス感染症対策基金の運用実績】

令和2年度末残高	令和3	令和3年度末残高	
7 和 2 平及不然向	利子積立て 取崩し		
35, 715, 000 円	23, 151 円	4, 130, 238 円	31, 607, 913 円
(20,000,000円)	(12,964円)	(4,130,238円)	(15, 882, 726 円)

※下段()書きは、基金のうち令和2年度に積み立てた地方創生臨時交付金分。

※基金の設置は、令和7年度末まで。

6款(商工費)1項2目

主管課 商工観光課

		新型コロナウイル	·ス感染症対策	策事業	
事 業 名	i	企業内感染症防止対策事	F 業		
予算額(千円	1)	決算額、特定財	源(千円)		執行率(%)
	4, 901			1, 034	21. 10
(内訳)		(特定財源)	R2→R3	R3	
R2→R3	3, 901	地方創生臨時交付金	È	210	
R3	1,000				
 施策の概要	<u> </u>				

町内の企業等における新型コロナウイルス感染防止対策と安定した事業継続を支援するため、感染予防 や感染拡大防止の取組に要する経費を補助する。

①企業内感染症防止対策支援給付金(令和2年度~令和3年度(繰越明許費))

鳥取県が実施する「企業内感染症防止対策補助金」又は「公共交通事業者等新型コロナウイルス対 策資機材整備補助金」の交付を受けた町内事業者に対し、県交付額の1/3を上乗せして交付する。

② P C R 検査費用助成金 (令和 3 年度)

従業員等が受けたPCR検査に要する費用の1/2(1検体当たり上限1万円)を交付する。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	補助金 1,034 千円
施策の実績(成果)	

①企業内感染症防止対策支援給付金

• 交付申請総件数 9件

· 交付決定総件数 9件

·交付決定総額 822,763 円

② P C R 検査費用助成金

• 交付申請総件数 20 件

• 交付決定総件数 20件

·交付決定総額 210,700 円

6款(商工費)1項 2目

主管課	商工観光課
	l

	新型コロナウイルス感染症対策事業	
事業名	経営多角化・新展開応援事業	
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)	執行率(%)
6, 242	5, 1	69 82.81
	(特定財源)	
	地方創生臨時交付金 5,1	69
施策の概要		

新型コロナウイルス感染拡大の長期化により経済的影響を受けた町内中小企業等が、事業を継続し持続的に発展させるための取組を支援するため、鳥取県の「県内企業多角化・新展開応援補助金」の交付を受けて実施する、新規事業分野への進出や事業実施方法の転換などに対し、県交付額の1/2(上限50万円)を上乗せして給付する。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	補助金 5,169 千円
施策の実績(成果)	

新型コロナウイルス感染拡大の長期化により経済的影響を受けた町内中小企業等に対し、県補助金への 上乗せ給付により事業者負担を軽減することで、新規事業分野への進出や事業実施方法の転換などの取組 を後押しした。

■交付申請総件数 18件

■交付決定総件数 5,169,000 円

■交付決定総額 5,169,000 円

6款(商工費)1項2目

主管課 商工観光課

	新型コロナウイルス感染症対策事業	
事業名	緊急応援経営危機克服事業	
予算額(千円)	決算額、特定財源 (千円)	執行率(%)
1, 494	1,026	68. 67
(内訳)	(特定財源)	
R2→3 1, 494		
施策の概要		

町内の事業者が新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、本業の落込みなどにより業態転換や新サービ スの提供を行い、事業者として継続しようとする取組の支援として、鳥取県が実施する「緊急応援補助金」 の交付を受けた町内事業者に対して県交付額の1/3(上限166千円)を上乗せ補助し、事業者の負担軽減 を図る。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	補助金交付金 1,026 千円
施策の実績(成果)	

- ■緊急経営応援経営危機克服支援給付金(令和2年度~令和3年度(繰越明許費))
 - ・交付件数 7 件
 - 交付決定件数 7件
 - ·交付決定総額 1,025,999 円

6款(商工費)1項3目

主管課	商工観光課
主管課	商工観光課

新型コロナウイルス感染症対策事業						
事業名	3	V字回復支援事業				
予算額(千F	月)	決算額、特定財源	〔千円〕		執行率(%)	
	123, 639			110, 325	8	89. 23
(内訳)		(特定財源)	R2→R3	R3		
R2→R3	52, 904	地方創生臨時交付金	51, 256	57, 154		
R3	70, 735					
佐笠の押る						

施策の概要

コロナ禍により影響を受けた町民及び町内事業者への支援策として、登録店で使用できるクーポンを全 町民に配布するとともに、宿泊施設への誘客キャンペーンを実施することにより、町内での消費を喚起し、 地域経済の活性化を図る。

①いわみ地域ふれあいクーポン

町内の登録店(131 軒)で使用できるクーポン券を町民1人当たり6千円分配布する。6千円のう ち1千円分については、特に影響の大きい飲食・宿泊施設(56軒)での利用に限定。

②GoToいわみキャンペーン、③冬の味覚キャンペーン

町内の登録宿泊施設の利用者に対して、利用料金の一部を助成する。

【利用料金助成上限額】 GoTo いわみ

冬の味覚

温泉旅館

5 千円/人

10 千円/人

温泉旅館以外

3 千円/人

5 千円/人

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	事務費(消耗印刷費、通信運搬費等) 3,117 千円 クーポン換金費用及び宿泊助成費用(補助金交付金) 107,208 千円

施策の実績(成果)

①いわみ地域ふれあいクーポン

配布総額 67,260 千円 (6,000 円/人×11,210 人)

換金額

64,091 千円 (全体換金率:95.3%)

②GoToいわみキャンペーン

助成総額

温泉旅館 4,999 千円 (1,009 人)

温泉旅館以外 9,081 千円 (3,662 人)

③冬の味覚キャンペーン

助成総額

温泉旅館 13,296 千円 (1,489 人)

温泉旅館以外 5,990 千円 (944 人)

※ただし、決算額には、令和2年度事業(いわみ支えあいクーポン及び松葉がに大盤振る舞いキャン ペーン) に係る繰越精算分 9,751 千円を含む。

_		-
カル カ	\sim	≞⊥
#IV	7	ĒΤ

6款(商工費)1項3目

主管課 商工観光課

新型コロナウイルス感染症対策事業			
事業名	オンライン観光推進事業		
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)		執行率(%)
4, 092		4, 092	100.00
	(特定財源)		
	地方創生臨時交付金	4, 092	
施策の概要		<u> </u>	

コロナ禍において移動が制限される中、インターネット上で観光スポットなどを訪れることができる仮 想的・擬似的な旅(バーチャルツアー)の人気が高まっていることを受け、アフターコロナを見据えて、 美しい風景や多彩なアクティビティ、豊富な特産品など、岩美町ならではの魅力を国内外に効果的にPR し、観光客誘致につなげるための観光宣伝用動画を作成する。

作成した動画は、インターネット上や観光施設等で公開するほか、各種商談会やイベント時など多用途 に活用する。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	委託料 4,092 千円
 施策の実績 (成果)	

岩美町観光 P R 用動画は、「食材編」、「風景編」、「アクティビティ編」、「特産品編」の4種類のテーマ別 動画のほか、4種類を組み合わせて再構成した「ダイジェスト版」を作成した。また、国外へのPRやイ ンバウンドに対応するため、英語版、中国語(簡体字)版、(繁体字)版、韓国語版も作成した。

完成した動画は、岩美町公式 YouTube チャンネル、鳥取県観光連盟HP、東京都武蔵野市HP等で公開 している。

9款(教育費)1項2目

主管課 教育委員会事務局

新型コロナウイルス感染症対策事業		
事業名	修学旅行費支援事業	
予算額(千円)	決算額、特定財源 (千円)	執行率(%)
1, 184	1,	183 99. 92
	(特定財源)	
	地方創生臨時交付金	733
	県補助金	450
施策の概要		ı

小・中学校の修学旅行の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症対策として、貸し切りバスの増便に 伴う費用の増額分と、鳥取県内を旅行先とした場合のバス費用に係る県補助金を間接補助として支給する ことで、保護者負担を支援する。

小学校 11月25日(木)~11月26日(金) 鳥取県中・西部

中学校 11月18日(木)~11月19日(金) 鳥取県西部、島根県東部

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	補助金 1,183 千円
施策の実績(成果)	

○小・中学校修学旅行の保護者負担支援補助金

岩美北小学校 234, 248 円 (大型バス 1 台→2 台) 岩美西小学校 289,820円 (大型バス1台→2台) 岩美南小学校 238,393円 (大型バス1台→2台) 岩美中学校 420,629円 (大型バス2台→3台)

計 1,183,090 円

修学旅行における感染症対策の徹底と保護者負担の軽減を図ることができた。

9款(教育費)1項 2目

主管課	教育委員会事務局
-----	----------

	新型コロナウイルス感染症対策事業					
事業名	給付金付特別奨学金事業					
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)		執行率(%)			
2, 550		2, 550	100.00			
	(特定財源)					
	地方創生臨時交付金	2, 550				
施策の概要						

○新型コロナウイルス感染症拡大を起因とする経済的理由(アルバイト先の休業等による収入の減少、不 況による保護者からの援助の減)により、就学の維持が困難になっている大学生・専修学生(修業年限 2 年以上)を対象として給付金付の特別奨学金(奨学金 10 万円、うち給付金 5 万円)を貸し付ける。

【募集期間】令和3年6月14日~令和4年1月31日

【利 子】無利子

【償還方法】学校を卒業した月、又は退学した翌月から1年を経過した後に、1年以内に全額を 一括償還(5万円)。ただし、一部を一時に償還、又は半年賦及び月払いのいずれか の方法で償還することができる。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	補助金 2,550 千円
施策の実績(成果)	

※貸付部分の2,550千円は、奨学資金貸付基金から支出

新型コロナウイルス感染症拡大を起因したアルバイト収入の減少や保護者からの援助が減少した大学生 等に給付金付奨学金を貸付けたことにより、就学の維持に寄与した。

9款(教育費) 2項1目 9款(教育費) 3項1目

主管課

教育委員会事務局

	新型コロナウイルス感染症対策事業					
事 業 名 小学校 I C T 環境整備事業 中学校 I C T 環境整備事業						
予算額(千日	円)	決算額、特定財源	原(千円)		執行率(%)	
	29, 750			28, 427	9	5. 55
(内訳)		(特定財源)	R2→R3	R3		
R2→R3	5, 687	地方創生臨時交付金		24, 062		
R3	24, 063					
施策の概要	要					

小中学校において、1人1台のタブレット端末を確保するためのタブレット端末更新、及び臨時休業時における家庭での学習保障のための貸出用モバイルWi-Fi ルーターを購入する。

また、小学校において、タブレット端末やプロジェクター等のICT機器を有効に活用して授業を進める環境を整えるため、全ての教室の黒板をホワイトボードへ改修する。

事業の進捗状況	100%			
事業のコスト	設計委託料 工事請負費 備品購入費	523 千円 23, 540 千円 4, 364 千円		

施策の実績(成果)

更新時期が到来した小学校のタブレット端末を更新し、「GIGAスクール構想」に基づく1人1台のタブレット端末の環境を維持できた。加えて、モバイルWi-Fiルーターを整備し、通信環境の確保が困難な家庭への貸出しを可能とすることにより、全児童生徒に対して臨時休業時の学習保障の環境を整えた。

- ・小学校用タブレット端末(iPad) 46 台
- ・小中学校用モバイル Wi-Fi ルーター 73 台

また、小学校の黒板をホワイトボードへ改修したことで、タブレット端末やプロジェクター等のICT機器の効果的な活用促進に繋がった。臨時休校時等の授業体制の準備や、密を回避した集会、移動制限下での遠隔地の相手との交流等、新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況下での学びの充実に寄与することができた。

- · 岩美北小学校 36 箇所
- ・岩美西小学校 22 箇所
- · 岩美南小学校 25 箇所

9款(教育費)4項1目

主管課 教育委員会事務局

	新型コロナウイルス感染症対策事業					
事業名	成人式開催事業					
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)		執行率(%)			
1,654		1,648	99.64			
	(特定財源)					
	地方創生臨時交付金	1,647				
施策の概要						

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、成人式参加者(対象者及び来賓、スタッフ)に対する事前のPCR検査を実施する。

また、開催を令和3年度に延期していた「令和2年度成人式」の中止によって生じた貸衣装のキャンセル費用を助成し、対象者の負担を軽減する。

事業の進捗状況	100%		
事業のコスト	【消耗印刷費】PCR検査キット代	246 千円	
	【通信運搬費】PCR検査キット郵送代	55 千円	
	【手 数 料】PCR検査手数料	1,286 千円	
	【補助金交付金】成人式貸衣装キャンセル費用補助金	61 千円	
佐竿の宝徳(武田)		_	

施策の実績(成果)

○成人式参加者のPCR検査

検温や手指消毒といった基本的な感染防止対策に加え、新型コロナウイルスPCR検査で陰性であることを参加の条件とし、PCR検査キット85セットを購入して、郵送等により対象者へ配布、式典に参加した80人がPCR検査を受検した。

○成人式(令和2年度分)中止に伴う貸衣装キャンセル費用補助

開催を令和3年度に延期していた「令和2年度成人式」が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で急遽中止となったため、これに伴う貸衣装キャンセル費用を補助し、対象者の負担軽減を図った。

【補助率等】10/10 上限50,000円

【補助実績】 2件 61,000 円

9款(教育費)2項1目 一般会計

9款(教育費)3項1目

主管課

教育委員会事務局

	新型コロナウイルス感染症対策事業					
事業名		小学校保健特別対				
		中学校保健特別文	付策事業			
予算額(千円	1)	決算額、	特定財源	(千円)		執行率(%)
	6, 357				2, 826	44. 46
(内訳)		(特定財源)	R2→R3	R3	R3→R4	(令和4年度への繰越予算額を含む)
R2→R3	647	地方創生臨時	寺交付金		39	99. 96
R3	2, 180	国庫補助金	647	984	1,800	(令和4年度への繰越予算額を除く)
R3→R4	3, 530					
施策の概要	<u> </u>					

新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校で使用する消毒液等の消耗品を購入し、学校での感染 リスクを最小限にしながら児童生徒の学びを保障する体制を整備する。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	小学校 2,138 千円 中学校 688 千円
大 佐 6 中华 7 - 1	

施策の実績(成果)

学校における感染症対策のために必要な消耗品を購入し、学校の衛生環境を確保した。

- ・アルコール消毒液、不織布、石鹸液、ゴム手袋、ガウンなど
- ・タブレット端末用抗菌フィルム 435 枚 (小学校 183 枚 中学校 252 枚)

児童生徒が家庭へタブレット端末を持ち帰り、ICTを活用したオンライン学習を行うための消耗品を 購入し、学習保障の環境を整えた。

- · Web カメラなど
- ・タブレット端末用インナーバッグ 648 個(小学校 490 個 中学校 158 個)

	新型コロナウイルス感染症対策事業					
事業名	国民健康保険税の減免					
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円)		執行率(%)			
948		948	100.00			
	(特定財源)					
	国庫補助金	458				
	県補助金	307				
	一般会計繰入金	37				

施策の概要

新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入等が減少した世帯の保険税負担の軽減を図るため、 合計所得金額に応じた割合等により、国民健康保険税を減免する。

【減免内容】

主たる生計維持者の事業収入等が前年に比べて3割以上減少することが見込まれる世帯のうち、一定の所得要件を満たす世帯に対し、当該減少が見込まれる収入に係る所得額が占める割合に相当する保険税を減免対象として、世帯の合計所得金額に応じて保険税の2割~10割を減免する。

なお、減免対象となる保険税の算定に当たっては、国基準である世帯主の事業収入等に加え、世帯主 と同一事業に係る専従者給与所得についても町独自に減免の対象とする。

【減免対象保険税】

令和3年4月1日以降に納期限(特別徴収の場合にあっては、特別徴収対象年金給付の支払日)が定められているもの。

事業の進捗状況	100%	
事業のコスト	減免額	948 千円(うち、町独自減免額 37 千円)

施策の実績 (成果)

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した9世帯について、令和3年度分国民健康保険税を減免し、保険税負担を軽減した。

【実 績】

	国基準減免額	町独自減免額	合 計	件数
医療一般	606, 600 円	24,700 円	631, 300 円	9件
後期一般	221,000円	9,000 円	230,000 円	9件
介護一般	83,600 円	3,200 円	86,800 円	5 件
合 計	911, 200 円	36,900 円	948, 100 円	9件

介護会計

歳入 1款(保険料)

主管課 健康長寿課

新型コロナウイルス感染症対策事業				
事業名	介護保険料の減免			
予算額(千円)	決算額、特定財源 (千円)	執行率(%)		
172	172	100.00		
	(特定財源)			
	国庫補助金 172			
施策の概要		1		

新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入等が減少した世帯の保険料負担の軽減を図るため、合計所得金額に応じた割合等により、介護保険料を減免する。

【減免内容】

主たる生計維持者の事業収入等が前年に比べて3割以上減少することが見込まれる世帯のうち、一定の所得要件を満たす世帯に対し、当該減少が見込まれる収入に係る所得額が占める割合に相当する保険料を減免対象として、主たる生計維持者の合計所得金額に応じて第一号被保険者の保険料を一部又は全部減免する。

【減免対象保険料】

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に納期限(特別徴収の場合にあっては、特別徴収対象年金給付の支払日)が定められている保険料。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	減免額 172 千円
施策の実績(成果)	

施策の美績(成果)

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した3世帯(4人)について、令和3年度分の介護保険料を減免し、保険料負担を軽減した。

【実績】 保険料減免額 171,590円

介護会計

3款(地域支援事業費)2項1目

主管課	健康長寿課
-----	-------

新型コロナウイルス感染症対策事業				
事業名	訪問型介護予防事業(おうちで元気アップレッスン)			
予算額(千円)	決算額、特定財源(千円) 執行率(%)			
500	500	100.00		
	(特定財源)			
	地方創生臨時交付金 480			
	自己負担金 20			
施策の概要				

新型コロナウイルス感染拡大をはじめ、様々な理由で閉じこもり状態にある高齢者を対象に、要介護状態への移行を防ぐことを目的として、訪問型介護予防教室「おうちで元気アップレッスン」を実施する。 居宅に専門職が訪問し、運動・栄養・口腔・認知機能の改善を図る総合プログラムの提供や健康管理を行うことにより、健康意識の向上や在宅での自主的な介護予防の取組を支援する。

事業の進捗状況	100%
事業のコスト	対象者1人当たり委託料 50,000円
施策の宝績(成里)	

施策の実績(成果)

【実 績】

対 象 者 10人

プログラム 対象者1人につき、週1回(30分程度)×10回(期間は3か月程度)の訪問指導

【成 果】

事業実施対象者10人全員が中断することなく、プログラムを終了した。

終了後のアンケートからは、「運動指導を受けることができ、自分に合った運動方法や栄養管理を教えてもらえた。」「今の自分の健康状態を知ることができ、健康管理の必要性を感じた。」などの感想が見られ、参加者全員が訪問指導の成果を今後の生活に活かし、介護予防に努めたいという意欲を示した。また、外出意欲が高まった対象者については、体操サークル等の通いの場へつなぐなど、自ら介護予防に取り組む高齢者を増やすことができた。